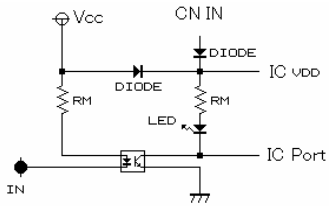


入力等価回路

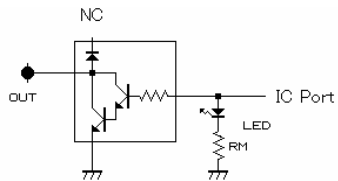
GNDレベルにてON



Vccに電源供給をしないと入力は動作しません。  
書き込み時はVcc電源をお切りください。  
デバッグ時はVcc電源を供給してください。

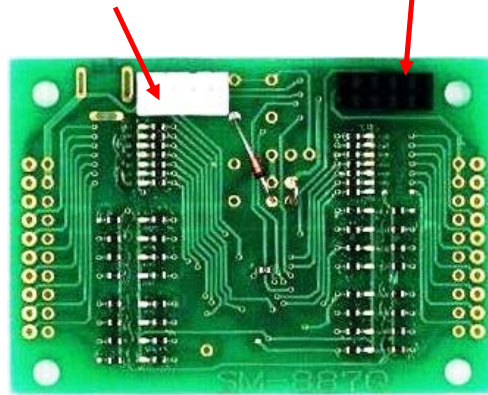
出力等価回路

Open コレクター(L出力)



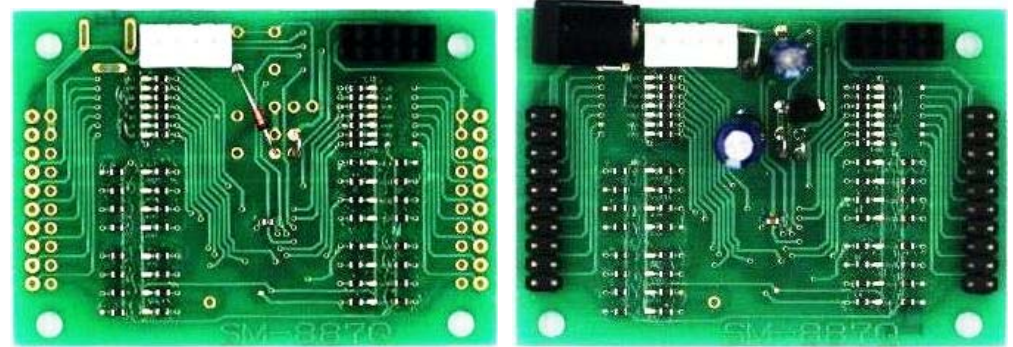
デバッグ用CN

書き込み用CN

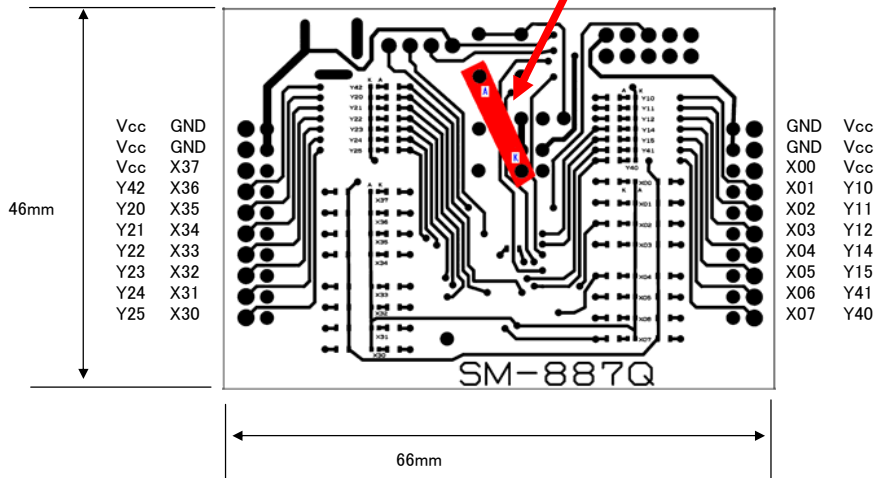


Vcc 5V入力から12V等への変更内容

電源ICの追加要綱と端子台追加の手順



Vcc 5V 仕様時のダイオード搭載位置(上記写真)



添付品は、20Pinヘッダー2個・ダイオード1本です。  
ダイオードは御使用電圧により搭載位置が異なります。(上図及び右図参照のこと)  
Pinヘッダーは御使用条件により表裏どちらでも搭載可能となっております。  
通常は、2.54mmのフラットケーブルにてI/O及び電源供給をお勧めします。  
段重ねで下部に基板を付ける場合は、裏面に配置し、追加基板に2.54mmピッチのメスを使ってください。

標準仕様

Vcc電源電圧変更及びI/Oピンヘッダー・DCジャック追加例

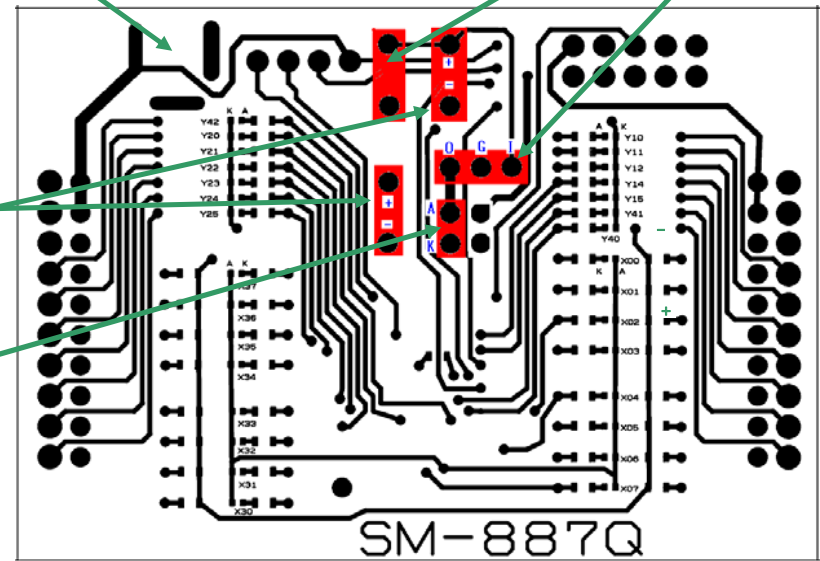
電源端子(2.1mm標準DCジャック)搭載可

ビーズコア

3端子レギュレーター (5V用)

電解コンデンサー

ダイオード



上記内容での使用で動作しない場合の初期不良に関しては、新品と交換致します。(納入後1ヶ月以内が限度です)  
過電圧及び過電流による素子破壊や、静電気・ノイズ・プログラムによる障害は、お客様責任となります。  
改造や、部品交換に関しては、製造責任から除外となり自己責任において御使用ください。  
使用しての経年変化による場合や異なる使用での障害は保障対象外とします。